

活動分野	FIC 入会観察会		
タイトル	平成 29 年度 FIC 入会説明会第一部		
実施日時	平成 30 年 1 月 20 日 (土) 12:30~14:30		
実施場所	習志野市谷津干潟周辺		
受講者	F I C 会 員	11 名	

### 活動の内容

H29 年度 FIC 入会会員向けの最初の活動でした。

講師は森田さん、上江洲さん、樋口さん、鍛冶の 4 名で、新入会員の方は 7 名参加されました。

前半は京成線谷津駅から商店街を通過して、谷津公園に入り、干潟の手前までのコースで、森田さんが中心になって説明。「ジャカランダは世界三大花木」の説明から始まり、枝に翼があるモミジバフウ、まだらに樹皮がはがれるヤマボウシ、シラカシのどんぐりの特徴、タブノキとマテバシイの葉の見分け方、ハナミズキやサンシュユの冬芽などの説明がありました。さらにモミジバズカケノキの葉柄内芽やクロガモチの葉裏への書き込み、触って気持ちのいい冬芽のコブシ、ベトつく冬芽のトチノキとベトつかないセイヨウトチノキ、おしべに触れると動き出す振動傾性反応を示すヒイラギナンテンなど実際に触ったりしての楽しい実験もありました。谷津干潟にはセイタカシギ等の水鳥がたくさん見られ、新入会員の方も双眼鏡を覗き込んでいました。

谷津干潟の遊歩道からは鍛冶が中心に説明しました。ナワシログミとアキグミ、ナツグミの違い、シャリンバイとウバメガシの見分け方、ネズミモチとトウネズミモチの違い、ハマヒサカキ、トベラ、スタジイなど海岸近くによく見られる常緑樹の葉や花や実の説明などを行いました。上江洲さんからは自作のマテバシイのクッキーのプレゼントがあり、新入会員の方々は大喜びでした。

今回は私にとって初めての講師体験でうまくできたか心配でしたが、説明会を終えての新入会員の方々の感想としては、「1 つの生きものだけでもたくさんの特徴があり、いろんなことを知ることができたのでとても勉強になりました。」「知らないことばかりで大変参考になりました。」など概ね好印象を持たれたようなので、胸をなでおろしました。また機会があればチャレンジしたいと思います。

